

# 民商だより

須崎民主商工会

〒785-0034 須崎市大間本町11-20  
TEL 0889-42-5201 FAX 0889-42-9240  
メールアドレス susakiminsyo@gmail.com

消費税  
インボイス  
中止

## 会外向け インボイス制度対策学習会

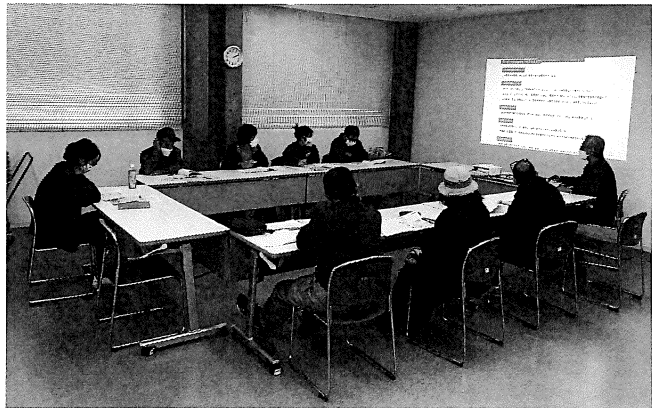
四万十町地域交流センターくぼかわ

3月20日(月) 四万十町地域交流センターにて会外向けのインボイス制度対策学習会が開催されました。会外5組6名、会員2名、併せて8名の参加となりました。業種は花卉農家、ガソリンスタンド、理容、養殖、産直市場など、消費税も課税、免税、様々でした。

入江県連事務局長の説明とともにテキストを見ながら、消費税(一般・簡易)とは、これまでの請求書との違い・実際どうなるのか(パターン別)等々説明していきました。

産直市場(委託販売)は「小さい稼ぎ程度の小さな生産者がほとんど。課税事業者になつては言えない。」レシートの中にはインボイス対応・非対応の2通り表示するようになる。インボイスが欲しいという方に対しては、後日、個別対応することになっている」と、対応が確定しているようでした。

養殖業者からは「取引先が大手とふるさと納税なので悩んでいる。相手に迷惑がかかることは避けたい。景気がマイナスののにインボイスが始まったら大変。商売をやめろ、と言われていた。うだ」との声がでていました。



【インボイス制度対策学習会・四万十町】

インボイス登録は、9月30日まで申請すれば「10月1日登録」となります。番号取得までの間は従来の領収証を使い、番号が来たら差替え、又は取引先に番号を通知すれば大丈夫。いまだすすまない登録申請を遅らせることが、制度の実施中止・延期に繋げることができません。他の団体等からも中止・延期の声が、また、全国の市町村からも意見書の採択が続々と出てきています。慌てて登録する必要はありません。取引先からインボイスについて問合せ等があった時には「悩んでいる。待ってほしい」と伝えましょう。

## 悲痛な声

今年の申告仕上げ班会の中で、多く聞こえてきた物価高騰の声。

養鶏を営む会員は「資材、材料代がとてつもなく上がって、去年の倍。燃料費、ガス代も高騰して、利益がない、事業している意味がない。利益がなくても売上はあるから消費税を払わなくちゃいけない、厳しい。」

また、飲食店の会員は「材料代がどれもこれも値上り、光熱費もすぐ高くなってる。まだ、お客も売上げもコロナ禍前には戻っていないのに、安くしても戻っていた家賃が、もう元に戻った。これでは今年いっぱい店がもつかどうか…。消費税の支払いもきつい。」

実際、価格転嫁できず、事業主負担になっているのが現状です。このままでは中小零細企業存続の危機が。民商では消費税を下げると署名運動もしています。今こそ仲間を増やし、声を上げていきましょう。

ついに消費税のインボイスがやってきた!!!

あわてないで  
インボイス!

逃げろ!  
潰されるぞ!

#インボイス、まだ止められる

制度実施は23年10月から。申請は焦らず、民商に相談を!